

2023 年度研究助成 研究実績報告書

代表研究者	山崎 雅史
研究テーマ	小学校での安全教育推進のための評価システムの構築

I. 研究の背景と概要

安全教育は、国語や算数のように、そのものだけを扱う教科等がないことから、様々な教科等と関連させながら取り組むように、小学校学習指導要領（平成 29 年告示）には記述されている。教科等ではないことから、安全に関する指導のための時間の確保については、文部科学省が策定している学校安全の推進に関する計画において、10 年以上継続して課題として挙げられている。また、安全教育をより効果的に進めるためには、教科等横断的な視点で、系統的・体系的に取り組むことも求められているが、そもそも指導時間の確保が困難な中で、いかにして展開していくかは小学校現場においては、非常に大きな課題である。

そこで、本研究では、小学校が安全教育を推進しやすくなるための安全教育実施状況評価シート（以下、「評価シート」とする）を作成し、これを活用した評価システムの構築を提案することを目的に行った。

評価シートの作成は、小学校学習指導要領（平成 29 年告示）解説各教科等に記述されている安全教育に関する内容を抽出して行った。作成した評価シートについて、安全教育を先進的に進めている小学校や教育委員会、学会や研究会等で広く配付を行い、意見聴取を行った。さらに、評価シートを活用した安全教育推進のための評価システムについての提案を行った。

II. 研究の成果

小学校学習指導要領（平成 29 年告示）解説各教科等の中から、安全教育に関する記述を抽出し、学年別、教科別、安全教育の領域別（生活安全、交通安全、災害安全、現代的諸課題）に整理を行い、評価シートを作成することができた（下は 3 年生の一部を掲載）。また、評価シートについて意見聴取を行い、小学校や教育委員会からは、見やすくわかりやすい等の一定の高評価を得ることができた。さらに、評価シートを活用し、各校が系統的・体系的な安全教育のカリキュラム作成を行いやすくなるための評価システムについての提案を行い、多くの小学校や教育委員会から理解を得ることができた。しかし、実際に評価システムを運用していくとなると、各教科の学習や目の前にある課題への対応等に追われ、より効果的な安全教育の推進にまで手が回りにくい学校があることも改めて認識することができた。

本研究において作成した評価シートを、300 部以上配付し、多くの学校や先生方に目にしてもらうことができたのは、大きな成果であると感じている。しかし、実際の活用状況については現時点では明らかにすることができていないため、今後、本研究で配付した小学校や教育委員会に実施状況についてインタビュー調査を行う等して明らかにしていきたい。さらに、評価システムの提案についても、継続して発信し続けたい。

表 1. 安全教育実施状況評価シート 3 年生用の一部

○ 実施済の内容に印を付けてください。評価シートに記述されていない内容を実施した場合は、該当教科・領域欄に追記してください。

	国語	社会	算数	理科	音楽	図画工作	体育	特別の教科 道徳
生活安全				<input type="checkbox"/> ゴムを扱う際の指導		<input type="checkbox"/> 木切れ、板材、釘、水彩絵の具、小刀、使いやすしのこぎりを扱う際の指導	<input type="checkbox"/> 学習時の安全	<input type="checkbox"/> 善悪の判断、自律、自由と責任
				<input type="checkbox"/> 虫眼鏡を扱う際の指導		<input type="checkbox"/> 活動場所に関する指導	<input type="checkbox"/> 健康な生活	<input type="checkbox"/> 節度、節制
				<input type="checkbox"/> 乾電池を扱う際の指導			<input type="checkbox"/> 活動時の周囲の安全（危険物や間隔）に関する指導	<input type="checkbox"/> 感謝
				<input type="checkbox"/> 危険生物に関する指導			<input type="checkbox"/> 器械・器具の安全及び試技開始前の安全確認	<input type="checkbox"/> 規則の尊重
				<input type="checkbox"/> 遮光板を扱う際の指導			<input type="checkbox"/> 砂場や用具の安全確認	<input type="checkbox"/> 生命の尊さ
交通安全		<input type="checkbox"/> 地域の安全を守る働き（消防署や警察署）					<input type="checkbox"/> プール使用時の安全指導	
災害安全		<input type="checkbox"/> 地域の安全を守る働き（消防署や警察署）		<input type="checkbox"/> 風とゴムの力の働き				
	<input type="checkbox"/> 自分の情報や他人の情報の権利	<input type="checkbox"/> 地域の安全を守る働き（消防署や警察署）			<input type="checkbox"/> 著作権の存在、曲を大切にすること		<input type="checkbox"/> 生命の安全教育（自他の尊重）	<input type="checkbox"/> 現代的な課題
							<input type="checkbox"/> 生命の安全教育（水着で隠れる部分）	<input type="checkbox"/> 情報社会のルールやマナー

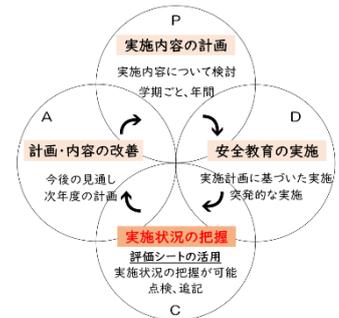


図 1. 評価シートを活用した評価システム